

学校だより

11 インディアナ日本語学校
No23(10月) 全校生354人



新しい友達

幼きく 八田 明津實
小1-2 野中 莉央

お知らせ

1 入学書類の不備について

- ①「保護者以外の緊急連絡先」
- ②「ホームドクターの名前」
- ③「親の携帯番号」
- ④「同意書の署名」

のいずれかが、まだ未提出の方は至急お知らせ下さい。

★お子様の安全を守るための大切な事項ですので宜しくお願い致します。

入学時から帰国の準備

本校の多くの子どもは、いつかは日本に帰国します。日本には、約2万の公立小学校と200の私立小学校があります。どの学校がよいかは親の希望以上に、アメリカでの子どもの学習状況や体験や個性が重要なポイントになります。帰国生の特徴をよく把握し、個に応じた対応をしている学校があればよいのですが、いずれにしても、決定する前には、子どもと共に学校を訪れ、出来れば先生と面談をして学校を選んでほしいと思います。子どもは、転入した学校で自分が活かされ、立つ位置を見つければ、アメリカで過ごしたことを親に感謝すると思います。



文章を書こう

<p>4年 ひがしで たいが 東出 泰河</p>	<p>運動会の日、朝からこうふんしていました。ぼくは、一番最初に走るからです。いよいよ、80m走の時間になった時、どきどきしました。ぜったい勝つんだと思いました。始まった時、必死に走りました。ぼくは、1位になったと思ったけど2位でした。その時は、なぜなのかわかりませんでしたが、後で母に聞いたら、ゴールの手前で横を見て走っていたと言っていました。くやしかったです。でも、一生けん命走ったから、気持ちよかったです。一生けん命走ったら、負けても気持ちいいことに気づきました。</p>
<p>5年 メイズ アンドリュウ</p>	<p>運動会で一番どきどきしたのは、4・5・6年生のリレーでした。それは、赤組が負けていたから、ぜったい勝ちたかったからです。たくむ君が、ぼくにバトンを渡して、ぼくはすごく速く走りました。白組のまさかず君が、すぐ後ろにいました。ぼくは、お姉ちゃんにバトンを渡しましたが、ぶつかって二人とも転びました。ぼくは、転んだ後、ひじを消毒しに行きました。最後のイベントは、「おしりでバンバン」でした。ぼくはなわとびが苦手です。風船もなかなか割れませんでした。2位になりました。赤組は負けたけど、妹が初めて勝ってよかったと思いました。来年はリレーのアンカーになりたいです。</p>
<p>5年 いながき しゅんすけ 稲垣 峻輔</p>	<p>ぼくが、競技で一番楽しかったのはリレーでした。ぼくは、初めてリレーに出たので、はらはらドキドキしました。手がふるえていて、バトンをちゃんとうけとることが出来るかどうかと心配でした。しかし、バトンをうけとると全力で走りました。思ったよりえらくて、足もいたくなりました。もう一つ楽しかった競技は、「おしりでバンバン」です。前に5年生のみんながやっているのを見て、やってみたくて思っていました。ぼくは、なわにひっかかりました。急いでひっかかっている所をとって、なわとびを続けました。ふうせんは、思ったよりかんたんにわれました。最後にボールをドリブルして走りました。ゴールすんぜん所でボールのコントロールが出来なくなりましたが、がんばってゴールしました。これらの競技が一番楽しかったです。</p>
<p>6年 ばんの りか こ 坂野 梨花子</p>	<p>運動会で心に残ったことは、「おしりでバンバン」と「見よ、高学年パワー」です。「見よ、高学年パワー」は、みんなで力を合わせることが出来たと思います。みんなでオリジナルのかけ声をつくりました。それは「エイ、エイ、お弁当!」です。3回戦の内、1回戦は勝ったけれど、2回戦目と3回戦目は負けてしまいました。悲しかったです。でもみんなで力を合わせてできたから、楽しかったです。日本語学校で初めての運動会できちょうしたけど、すごく楽しかったです。来年の運動会の際はもう中学生です。私は玉入れが楽しみです。</p>
<p>6年 さかい みく 酒井 美玖</p>	<p>私が、運動会で印象に残ったことは、「おしりでバンバン」でした。始まる前に急に雨がふってきたので、あるかどうか心配でしたが、やることになったのでうれしかったです。いよいよ私の番になって、「失敗しないかな」と心配しました。初めになわとびで走って行き、風せんをわり、ボールをドリブルしてゴールするコースでした。ドリブルのとき、ボールがすべってかってに前に行ってしまう、ボールをとったときは、ゴールにいて1位でした。そのしゅん間、私は安心し、とてもうれしくなりました。</p>
<p>6年 はしづめ こたろう 橋爪 小太郎</p>	<p>綱引きが始まる時は、相手チームに大きい友達がたくさんいたので、「強そうだな」と思いました。ぼくは、綱の後ろの方にいました。「ようーい、ピー」の合図で、ぼくは、手がちぎれるほどがんばって綱を引きました。だけど、1回目は、最後にいきいきに引っぱられて負けてしまいました。2回目が始まる前、「2回目も負けるか」と思って引っぱったので、勝つことができました。最後の勝負は、「持っている力を全部使って勝つぞ」と思って、いっしょうけんめい綱を引きました。きっと、みんなもぼくと同じ気持ちだったと思います。だから、最後は勝つことができました。みんなが力を合わせて一つのことをやって勝ったので、楽しかったです。</p>